

## 三分野の学習指導計画

### ●各学年の時間配分について

社会科には、第1学年、第2学年では105時間、第3学年では140時間が配当されています。年間の授業週数は標準的には35週とされますので、第1学年、第2学年でそれぞれ105時間を35週で割ると、週3時間の学習になります。第3学年では140時間を35週で割ると、週4時間の学習になります。

### ●各分野の時間配分について

令和3年度以降、各分野に配当される時間数は、地理的分野115単位時間、歴史的分野135単位時間、公民的分野100単位時間と規定されています。

### ●三分野の履修形態について

この学習指導計画は、第1学年、第2学年で地理的分野と歴史的分野を並行して学習し、第3学年の前半で歴史的分野、後半で公民的分野を学習することを想定して作成しています。第1学年、第2学年で地理的分野と歴史的分野を完全に並行して学習するか、章などを単位として交互に学習するかについては、学校の実情に応じた運用をお願いいたします。

### ●学期制への対応について

2学期制・3学期制のいずれのもとで使用する場合でも、学期ごとに学習内容をバランスよく配分して授業を進めていただけるように、単元を構成しています。

### ●表の見方

タイトル脇の数字が各編あるいは各章の時数を、( )で示された数字が各節の時数を表します。

月ごとの時間数には、予備時間を含んでいます。

## 第1学年（105時間）

3学期制	2学期制	月	時間数	地理的分野	歴史的分野	
1学期	前期	4月	6	持続可能な社会と私たち 地理的な見方・考え方って？ 1編 世界と日本の地域構成 2編 1章 世界各地の人々の生活と環境	歴史を学ぶにあたって 1編 私たちと歴史 2編 古代までの日本と世界	
		5月	12	1 12		
		6月	12	9		1 5 19
		7月	6	1 (5)		
2学期	前期	9月	12	2章 世界の諸地域	2 3	
		10月	12	1 27 (5)	(7) (5)	
	後期	11月	12	2 3 4 5 6	(5) (3) (5) (3) (3)	
		12月	9			
		1月	9	3編 1章 地域調査の手法	6	
3学期	後期	2月	12		3編 中世の日本と世界 1 2 3	
		3月	3		15 (2) (5) (6)	
授業時間数				地理 55	歴史 40	
予備時間数				10		
合計時間数				105		

### 第2学年（105時間）

3学期制	2学期制	月	時間数	地理的分野	歴史的分野
1学期	前期	4月	6	3編2章 日本の地域的特色と地域区分 11	4編 近世の日本と世界 20 1 (6) 2 (5) 3 (7)
		5月	12		
		6月	12		
		7月	6		
2学期	前期	9月	12	3章 日本の諸地域 38 1 (5) 2 (5) 3 (5) 4 (5)	
		10月	12		
		11月	12		
		12月	9		
	後期	1月	9	4章 地域の在り方 5	5編1章 日本の近代化 25
2月	12				
3月	3				
授業時間数		地理	54	歴史	45
予備時間数		6			
合計時間数		105			

### 第3学年（140時間）

3学期制	2学期制	月	時間数	歴史的分野	
1学期	前期	4月	8	5編2章 二度の世界大戦と日本 18 1 (4) 2 (3) 3 (4) 4 (5) 6編 現代の日本と世界 14 1 (5) 2 (4) 3 (3) 「歴史との対話」を未来に活かす 2	
		5月	16		
		6月	16		
		7月	8		
				公民的分野	
2学期	前期	9月	16	これからの社会をどんな社会にしたい？ 1 1編1章 私たちが生きる現代社会 8 1 (4) 2 (2)	
		10月	16		
		11月	16		
		12月	12		
	後期	1月	12	1編2章 現代社会の見方・考え方 7 2編1章 個人の尊重と日本国憲法 19 1 (4) 2 (10) 3 (2) 2編2章 国民主権と日本の政治 19 1 (4) 2 (8) 3 (4) 3編1章 市場のはたらきと経済 19 1 (6) 2 (8)	
2月	16				
3月	4				
授業時間数		歴史	34	公民	100
予備時間数		6			
合計時間数		140			